

校外学習の実施に際し

普段生活している学校を離れて、学習の目的にあった場所へ行き、より深く学習するのが校外学習のねらいです。学校を離れることでいつもと違う学習になり、子ども達は大変楽しみにしています。移動のためにバスを利用したり、校外でお弁当を食べたりするなど、集団行動をいつもより意識しながらルールやマナーを身に付けるよい機会にもなります。

さて現在、学校においては新型コロナウイルスの感染予防対策として、ご家庭の協力を得る中で引き続き様々な取り組みを行っています。今回の校外学習に対しては、以下の通り感染対策を万全に期す中で実施をして参ります。

【校外学習を実施する上での感染症予防対策】

- ①継続実施している「健康チェックカード」により、児童とその家族の健康状態を把握する。
- ②見学先の選定に際しては、事前に当該施設の感染予防対策を調査した上で最終判断をした。
- ③一般の人たちとの接触を可能な限り回避できるような、無理のないスケジュールとした。
- ④これまで通り、昼食時以外はマスクを着用する。
- ⑤バスの利用に際しては、1乗車あたり30分以内を基本とする。
- ⑥バスの座席は、隣との間に1座席のスペースを設ける。
- ⑦バスの窓をあけ、空調機とあわせて十分な換気を行う。
- ⑧バスの中では、会話を控え、レク等は行わない。
- ⑨昼食時は、飛沫感染を考慮した形で食事を取る。
- ⑩適時、手指消毒を実施する。（「バスの乗車時」「施設入所時」「施設退所時」「昼食時」等）
- ⑪臨機応変な手指消毒に対応できるよう、学校からもアルコールスプレーを持参する。

なお当日は、感染症予防を第一に考え、現地の状況に合わせ、適切な対応を図って参ります。

皆様に支えられていることが○○○

連日、保護者や地域の方々からのご連絡・メッセージをいただき「貢川小学校は保護者や地域の皆さんに支えられているんだな・・・。」と、心が動かされます。

- ・接触アプリで通知が来ました。何かあってはいけなないので、子どもを休ませ家族で受診します。
- ・どうしても県外に出張しなければならない。学校に迷惑がかからないよう十分気をつけるが・・・
- ・熱中症対策として、下校時、子ども達を学校に留め置いてくれることに感謝しています。
- ・子ども達が下校した後、先生達が校舎内を清掃・消毒してくださっていることに感謝しています。
- ・感染者に対するいじめが発生しないよう、資料を配付してくださったり、担任の先生から子ども達に話をしてくださっていることに感謝しています。
- ・先生達が、日々、子ども達のために力を注いでくださっていることに、一言、感謝の気持ちを伝えたくて電話をしました。ありがとうございます。
- ・学校が言ってくれば、私たち地域も喜んでお手伝いをさせてもらおう。遠慮はいらない。紙面の関係で全てを紹介しきれませんが、いただいたお言葉に対し、更にお応えできるよう、引き続き子ども達のために、職員みんなできちんと取り組んでいきます。

予告なしで避難訓練

8月31日（月）、子ども達には予告せずに避難訓練を実施しました。想定は地震です。2校時の授業が終わって5分後。全校緊急放送で地震発生のアナウンスが流されました。当時は、暑さ指数が高かったために運動場に出ることはできなかったものの廊下を歩いていたり、図書館に行っていたり、自分の教室を離れている子ども達が大勢いました。この休み時間の避難の仕方については、各学級で指導は行ってはいましたが、いざ実際となると、なかなか教えられた通りに行動することができません。私は、地震発生のアナウンスとともに校舎内の様子を見て回りましたが、誰一人として声を出している人はいませんでした。子ども達は、最寄りの教室に入り、机の下に潜って避難をしていました。今回の避難訓練は、とても上手にできました。

いつ巨大地震が起きるか分かりません。もしもの時、子ども達が自らの意思で動き、自らの命を危険から守れるよう、これからも防災教育に力を注いでいきます。



駐車場の利用について

貢川小学校は、甲府市内の中でも、駐車スペースがとても広い恵まれた学校の一つです。ですから本校は、先生方の研修会の会場としても利用されています。

ところで、放課後に子どものお迎え等で駐車場を利用されている方が大勢いらっしゃいます。多いときは、駐車スペースが全て埋まってしまい、子ども達が、車と車の間をぬって歩いている場面も見かけます。何度か、ヒヤッとしたこともありました。これまで、全国各地で、学校の敷地内において、保護者の運転している車が、その学校の児童生徒をはねてしまったという事案も発生しています。そこで、改めて駐車場の利用に際して、以下のお願いをさせていただきます。

- ①児童の登下校時間帯は、西門（給食室）のみの利用とする。
- ②駐車場内は、最徐行（すぐに止まれる最高でも時速10km以下）を守る。
- ③停車中は、必ずエンジンを切る。
- ④移動時は、車の前後・左右・死角等に最大限の注意を払う。
- ⑤児童の下校前に利用した場合は、必ず扉を元どおりに閉める。

以上、5点です。どれも、駐車場内での事故を未然に防ぐためのお願いです。ご理解とご協力をお願いします。

児童の留め置きについて

現在、気温と暑さ指数をもとに、児童を学校に留め置くなどの熱中症予防対策を行っていますが、これ以外にも、児童を学校に留め置くことになるかもしれない場合があります。それは、

- ①落雷
- ②ゲリラ豪雨
- ③台風
- ④大雪
- ⑤事件発生
- ⑤感染症蔓延防止
- ⑥その他です。

予め、その対応をお伝えすることができれば良いのですが、いつもそうとは限りません。そのようなときは、「マモルメール」でアナウンスをすることになります。本日、学校からテスト配信を実施することになっています。ぜひ、確実にマモルメールを受診できるよう設定を行うとともに、『もしかしたらマモルメールが来るかも』という心づもりをもっていただけることも助かります。